



学校だより

2022.10.3 八幡市立男山中学校

【教育目標】『自分を大切に 他人を大切に』する生徒の育成

～みんなで輝く夢の実現へ～

9月28日(水)、八幡市文化センター大ホールにおいて文化発表会を開催しました。昨年度は新型コロナウイルス感染拡大のため中止となっており非常に残念でしたが、今年度は予防対策を講じながらの練習・本番となり、各学年、各クラスとも思うように声がだせなかったり、パート練習も難しい中、それぞれ工夫し、今できることを精一杯やって発表しようと、約2週間の練習に励んでいました。今年のテーマは「コロナに打ち勝て!～驚異の歌声で～」でしたが、文字通り仲間と共に頑張り、心をつなげた「驚異の歌声?」を披露してくれました。

吹奏楽部の発表では、『青と夏、「フェニックス」～時を超える不死鳥の舞～、Official 髭男dismメドレー、「ルパン三世」のテーマ』の4曲を披露しました。また、ロビーには、クラフト部、科学部、家庭科、美術科の制作による作品が展示発表されました。

恒例の3年生学年合唱は、久しぶりに大ホールで披露され、3年生の「あなたへ」の合唱に全員が大きな拍手で応え、文化発表会を締めくくりました。

	金 賞		銀 賞		指揮者賞
1年	1組	「変わらないもの」	4組	「明日へ」	2組 高田 夏帆
2年	3組	「輝くために」	1組	「COSMOS」	2組 久連山 空
3年	2組	「いつまでも」	3組	「モルダウ」	3組 宮崎 倫子

1年1組



2年3組



3年2組



3年学年合唱



☆平和のつどい2022☆



8月5日(金)・6日(土)に、2年生の辻元文太くん、小椋美桜さんが八幡市の平和大使として広島平和記念式典に参加してくれましたが、その貴重な体験を発表する「平和大使報告会」が、9月17日(土)に八幡市人権・交流センターで『平和のつどい』の第一部として行われました。辻元君は、「身近な人に伝える平和」というテーマで、“戦争の悲惨さ、壮絶さを学んできた人が周りの人にそれを伝えることによって、戦争の怖さを理解して、平和の尊さを知ってもらえる。まずは自分が一歩踏み出し、そういう理解の輪を広げていきたい”という内容の発表をしてくれました。小椋さんは「日常」というテーマで、“もし、原子爆弾が落とされていなければいつも通りに人々にあった日常、その日常が積み重なり形作られるはずであった人生というものに思いをさせ、一瞬にして人々の日常と命を奪う戦争というものを許すことができない気持ちとともに、今我々の日常は平和があってこそ成り立っているものだということ学んだ”という内容の文章を綴ってくれました。本当にご苦労様でした。

☆ひまわりプロジェクト完結編☆

6月23日(木)に2年生が種をまいて整備してくれた「命のひまわりプロジェクト」のひまわりですが、8月26日(金)に一つ目の花を咲かせ、2学期早々から少しずつ花を増やしましたが、ようやくすべてのつぼみに花が付き、今年度も美しく咲きました。9月5日(月)に、植えてくれた2年生と「ひまわり」(なぜか2-1のハムスター「チーズ」も一緒に)で記念写真を撮りました。来年、再来年と今後もよろしくお願いします。

